

第1回近鉄郡山駅周辺まちづくりワークショップ

平成27年10月1日に「第1回近鉄郡山駅周辺まちづくりワークショップ」を開催しました。

当日は、各種団体の代表や公募いただきましたみなさまなど、総勢26名の方にご参加いただき、近鉄郡山駅のまちづくりについて、活発な意見交換を行いました。当日は、上田市長、奈良県まちづくり推進局の堀内次長も来場もされました。また、近畿大学総合社会学部の久教授にはアドバイザーとして講評などをいただきました。その様子をご報告させていただきます。



○話題提供

大和郡山市の楽しい暮らし、楽しい取り組みについて3人の方に紹介いただきました。



郡山柳町商店街
協同組合
玉井さん
商店街に新しい風を!!



K-Coffee
森さん
空気がゆっくり流れ、
安心できるまち◎



NPO 法人くらす*
小山さん
人をつなぎ、自分達で盛り
上げていけるまち♪

○テーブル討議

『近鉄郡山駅周辺を将来どんなまちにしたいか?』をテーマに、話題提供を聞いて感じたこと、日頃から思っていること、他の人の意見を聞いて浮かんだことなどについて、意見交換を行いました。3班に分かれ、活発に意見を出し合い、その結果を1枚の模造紙にまとめました。



○発表・結果の概要

各班の代表者から、討議内容の発表をいただきました。

～近鉄郡山駅周辺を将来どんなまちにしたいか?～

○歴史やお城を感じられるまちに!

お城を活かす、城下町を活かす、金魚を活かす など

○高齢者も若者も子供も誰もが安心して暮らせるまちに!

温かい人間関係、ゆっくり安心して歩きやすい道、バリアがない環境整備 など

○住みたい、住み続けたいまちに!

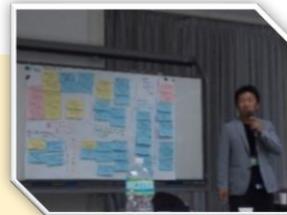
生活に必要な施設が揃う便利なまち、住と職が近接するまち など

○観光で回遊ができるまちに!

ゆっくり観光ができる、買い物を楽しめる など

○人が集まってお金が落ちるまちに!

新たな商売の展開、商売を始めやすい環境整備、住む人を増やす など



○講評

最後に、近畿大学総合社会学部の久教授から講評をいただきました。

『みなさんの想いは、“あくせくしない、ゆったり時間が流れるまち”言い換えると「知る人ぞ知る郡山」といった将来のまちのイメージをお持ちではないでしょうか。誇りを持って、郡山“大好き”の気持ちを育てていくことが大事です。郡山のまちが大好きという気持ちをもっと広げられる様に、これからも一緒にまちづくりについて検討していけたらと思います。』



引き続き、ワークショップを実施し、みなさんの想いをまちづくりにいかしていきます!